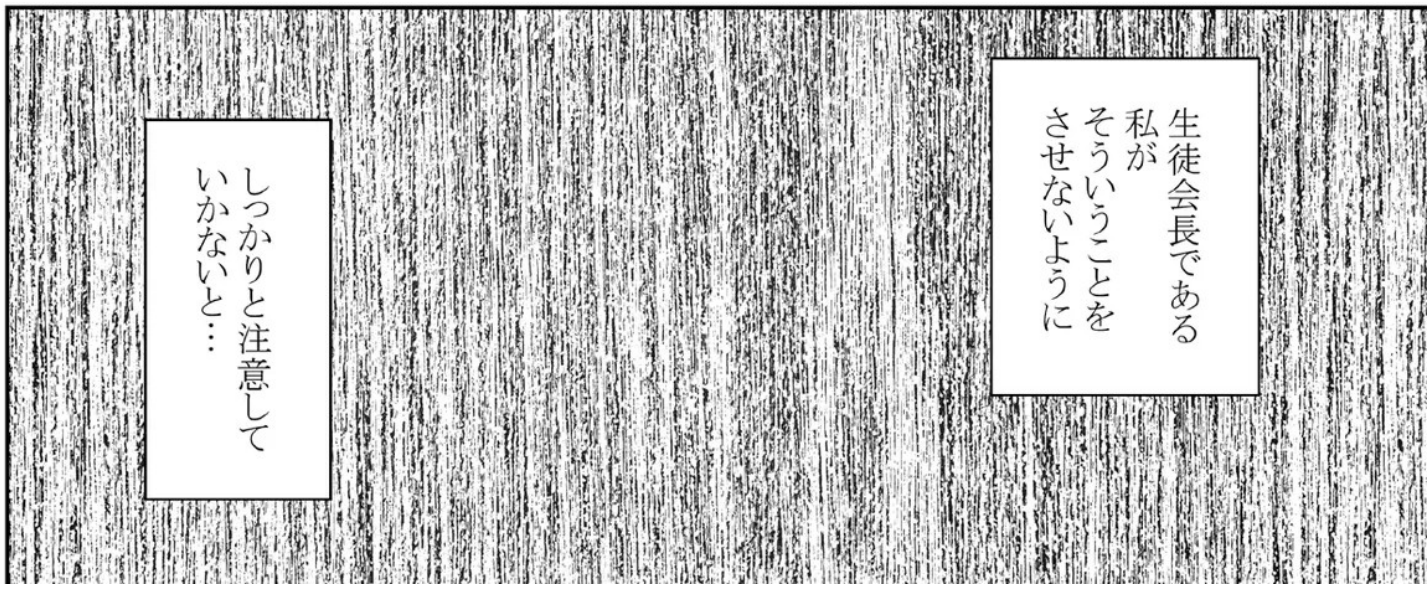
その修学旅行…私のカラダはみんなに狙われていた
ガマン……！
できないッ！
完全包囲 恥辱まみれの修学旅行
クラスメイト編

私は
栄雲学園　生徒会長の
藤浦ヒナタ
私はとにかく
いやらしいことが
大キライ
今日は
修学旅行で
富士山の麓(ふもと)の
旅館に宿泊するんだけど

こういう
宿泊が絡むイベントになると
ドキッ
ちょっと
あなたたち
いつも隠れて
いやらしい行為に
及ぼうとする生徒が
発生しがちだから…

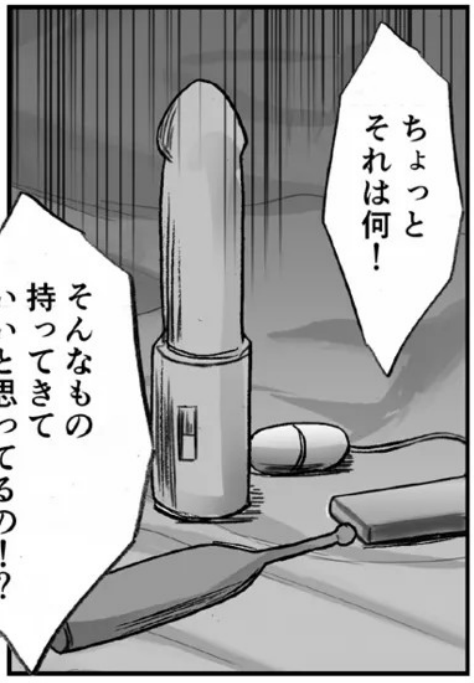
こんな時間に
どこに行こうとしているの?
はやく自分の部屋に
戻りなさい!

……!!
このことは後で
報告させて
もらいます!


生徒会長である
私が
そういうことを
させないように
しっかりと注意して
いかないと…

一通り
見回りを終えて
部屋に
戻ってみると…
……！
ドキッ

ちょっと
あなたたち！
それは…！


ちょっと
それは何！
そんなもの
持ってきて
いいと思ってるの!?

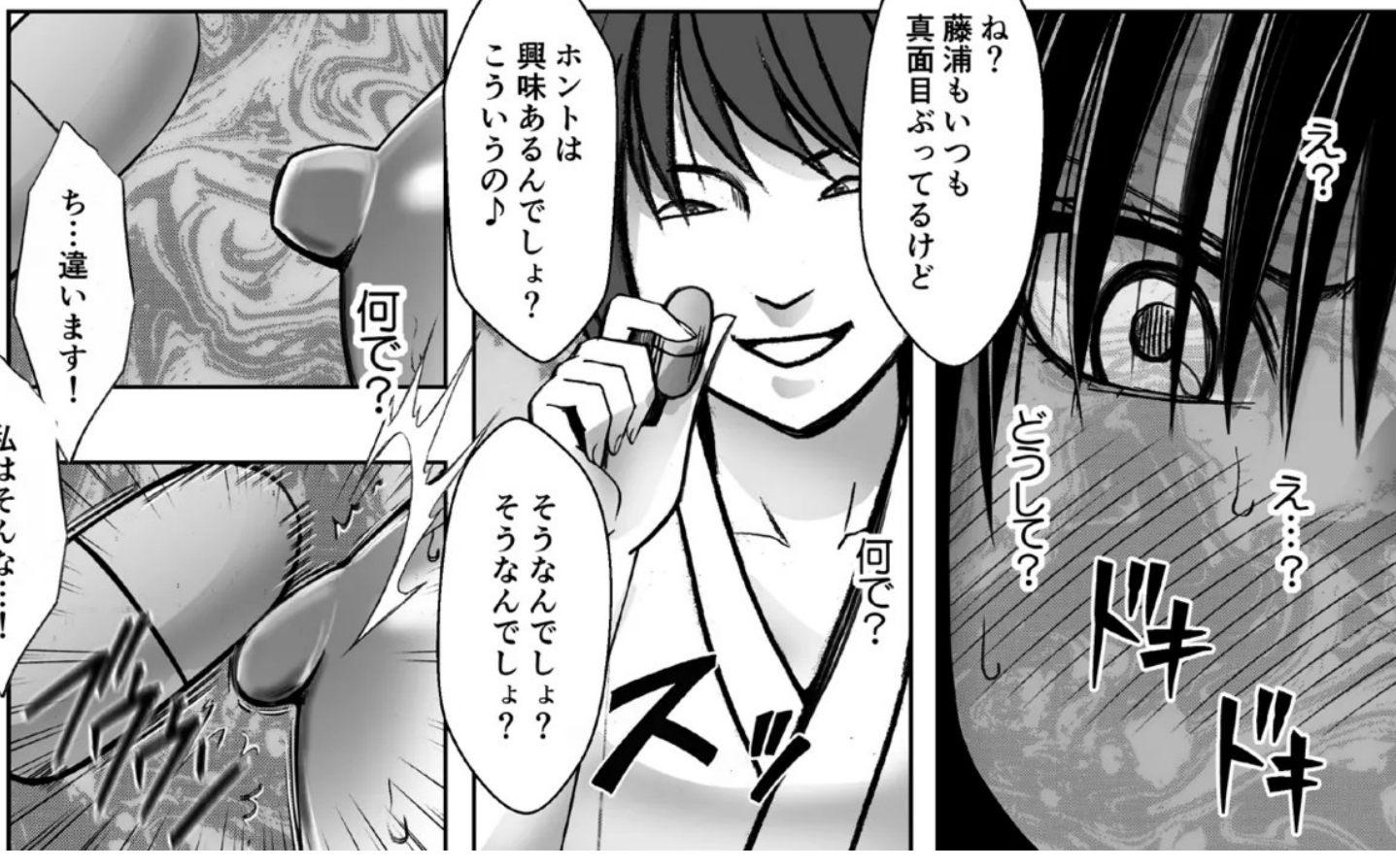
あ…やば…！

全て
没収します！
こんないやらしいモノ
修学旅行に
持ち込むなんて
最低！
先生にもしっかり
言いつけるから！

あ～
えっと…
どうしよ…
じゃあ…

え？
ちょっと
何するの！
バッ
ウフフフ
ウチらさ～
やっ！
はなして！
ね～
これくらい
見逃してよ～
ニャニャ
毎日オモチャで
オナニーしないと
寝れなくてさ～
持ってきちゃった
わけ♪
グッ
グッ
もみもみ

ほら
いいでしょ？
ね？
藤浦も
気持ちよくして
あげるからさ～
……!!
ドキッ
グイッ


え？
え…？
どうして？
ドキ
ドキ
ね？
藤浦もいつも
真面目ぶってるけど
ホントは
興味あるんでしょ？
こういうの♪
何で？
スッ
そうなんでしょ？
そうなんでしょ？
何で？
ち…違います！
私はそんな…！
ブウウン

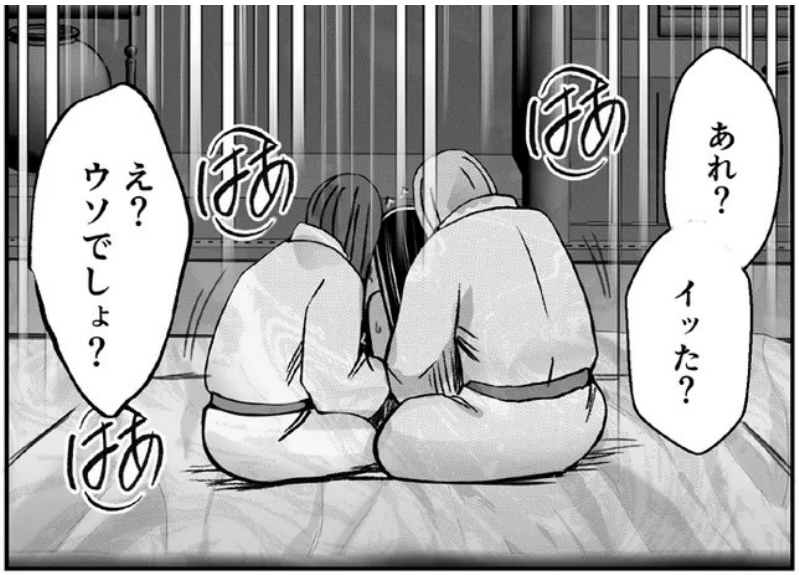
な…何で私が…！
責められてるの…！？
ていうかさ～
藤浦が浴衣に着替えたときからさ～
何かウチムラムラしてたんだよね～

待って！
待って！
あ～分かる～♪あたしも～♪
何かね～エロいんだよね～藤浦って

何でこんな展開に…！？

まずい！
うわっ藤浦
反応
めちゃくちゃ
イイじゃん♪
ニヤニヤ
どうなってるの？
このカラダ
おっぱい
大きい上に
敏感だなんて♪
フフフ…
私のカラダのこと
みんなにバレたくないのに！
フフフ
良かった～
藤浦もウチらの
おもちゃ
気に入ってくれて
ダメ…！
ね？
イイでしょ？
そこを刺激されると！
性的なスイッチが
入って…！

ブルブルッ
私のカラダー
いやらしいモードになっちゃうから…！
ブヴヴ
ブヴヴ


あれ？
イッた？
え？
ウソでしょ？
ほあ
ほあ
ほあ
ほあ

ほあ
ほあ

イッたじゃん
藤浦♪
修学旅行で
オモチャで
イッちゃった～♪
びくっ♡
びくっ♡
クリクリ♡
しかも
オッパイだけで
どんだけ
エロいのよ
アンタ
びくっ♡

フフフ…
これでもう
藤浦も
同罪だねぇ？
エロ藤浦♪
……!!

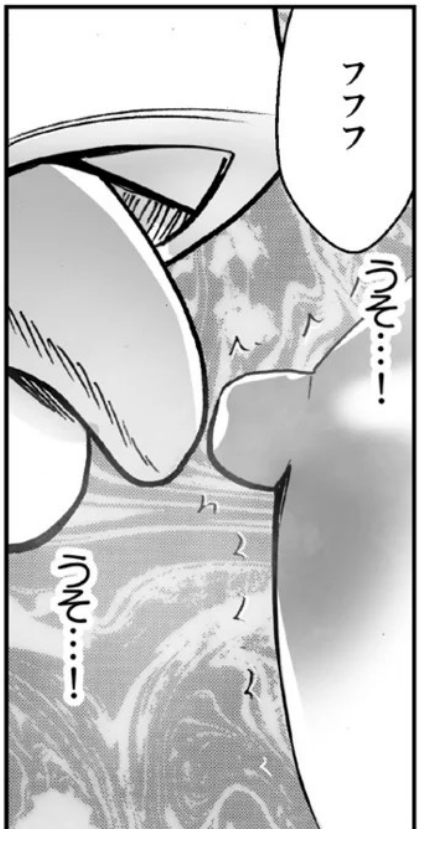
学園じゃいっつもツンとしてる藤浦が
こんなエロい顔するなんてね～
たまんないわ～コレ♪
もっともっといじめちゃっていいですかぁ？クスクス
注意しないといけないのに！
私がこんなことで気持ち良くなったりしたら…！
もう！
ちゅく
びくっ
ダメ！このままじゃ!!

あれ？
イク？
またイッちゃう？
もうこれ以上は…！
カラダがビクビクしちゃっておっぱいがポヨンポヨンしてる♪
乳首いじるとビクッってしちゃうのかわいい～
絶対に…！
今ならまだちゃんと抵抗すれば…！
ムニュ
ツン
ツンツン
ビクビク

抵抗を…！
気持ちよすぎてガマンできないの？
ビクビク
クリクリ

くっ！
やめなさい！
いい加減に…！
ビクビク

ああ…！
ダメだ！
複数人に
押さえつけられて
もみもみ
たまに
思い出したかのように
キッって睨んでくるけど
すぐにメスの顔に
なっちゃうね～
敏感な部分を
同時に責められたら…！
こんなの…！


フフフ
うそ…！
うそ…！

そんな…！
やっ！
ダメッ！

乳首を…！
クルッ

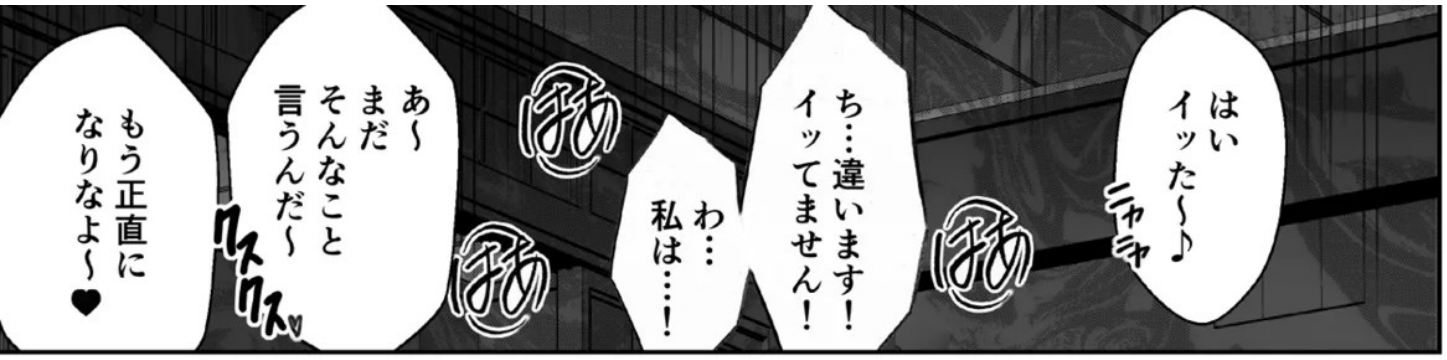
クラスメイトに乳首舐められてイカされるの
ペロペロペロ♥恥ずかしすぎる！

はい
イッた〜
ねえ？
イッた？
イッた？
じゃあさ
じゃあさ♪
次はコレ
使ってみる？
やっ！
やめてっ！
ダメ…！
全然やめる気配がない…！
次は何なの…！
ほら…コレ
舌でペロペロ
するみたいに
振動するタイプの
バイブ♡
もしかして
持ってきたオモチャ全部で
私の体を…？
当ててみよ〜

ブシュッ
ビクビク
はい
乳首ペロペロ～♥
ブシュッ
ブシュッ

待って！
何コレ…！？
コレ結構
刺激強いから
しっかり押さえててね♪
うわっ♡
めっちゃ
効いてるじゃん♪
そんなに
暴れちゃって♪
効いてるの
バレバレですけど～
イッちゃう？
またイッちゃう？
この動き…ダメ！
いつもよりも
乳首が
しびれるみたいに
なって…！
もう…！

ガマンするの無理…！
イク…！


はい
イッた～♪
ニャニャ
ち…違います！
イッてません！
わ…
私は…！
ほめ
ほめ
ほめ
あ～
まだ
そんなこと
言うんだ～
クスクス
もう正直に
なりなよ～♥

ヤッ!
コレ
弱いみたいだから
しっかり
押さえつけて
逃げられないようにして
フフフ…
気持ちイイの
認めるまで
続けちゃうよ～
じっくり
乳首に
当ててあげる
ね～♪

ダメ！
このオモチャは
ダメ！
ブウウン
これで
乳首責められたら…
びくっ

ウソみたいに
感じる…！
びくっ
いままで
さんざんいろんなこと
されてきたけど
まだ
私の知らない
快感が…！

これ…ガマンできない！
ビクッ
ビクッ
ビクッ
ビクッ
ビクッ
ビクッ
ホラホラ
正直に
答えなよ藤浦～
乳首をペロペロ
されるの
そんなに気持ちイイの？
声が出るッ！
ギリ
あ～
またイッちゃう？
クスクス
こんなオモチャ
持ってきて
ダメなのに！
乳首ペロペロで
イッちゃう？
注意しないと
いけないのに！
ブウウン
イク…！
ピッ
ピッ
イカされる！

私がこんなにイカされるなんて…！
ブウウン
ピッ
ピッ
ピッ
ブウウン
ピッ
ピッ
ピッ

イッた～♡
ねぇ？
イッてるよね？
絶対イッてるよね？
ち…ちがっ…！
違います！
私は…！
じゃあさ～
パンツ
濡れてるか
確かめて
みよっか～
やっ…
そんな…！
あ～
いいねそれ♪
ほあ
ほあ
ほあ
ふるふる
全然
感じてないんだったら
濡れてるワケ
ないしね～♪
ほら どう？
濡れちゃってる？
クスクス
やっ！
ドキッ
ぱっ

ダメ！
待って…！
あれ？
藤浦
もしかして…
なんか
濡れてない！
待って！
そこは…！
ビクッ♡
あれあれ～
藤浦
ウソついてたって
ことじゃん♪
ズリ♡
ズリ♡
グッ
ダメだ…！
そこを
触られたら…！
カリ♡
カリ♡
カリ♡

すこし刺激されるだけで…！

びくっ♡

ビクッ♡

もみ

もみ

ウソは
ダメだよね～
藤浦♪

これは
オシオキ
しなくちゃね～

クスクス♡

濡れやすくなってて！

この前
ヘンタイの医者に
ヘンなクスリを
使われたから…！

もう…！

あれあれ？

ニヤニヤ

クリクリ♡

びくっ♡

何か
どんどん
染みてきてるん
ですけど～

クリクリ♡

そこを軽く
いじられるだけで―

びくっ♡

ビクビク
ビクビク
ペロペロ
ブルルン
ビクビク
ビクビク
恥ずかしい液が溢れて
止まらなくなる！

ちょっと〜
濡れてるどころか
潮吹いちゃったじゃん♡
はい
コレで
藤浦の負け〜
藤浦ちゃん
イッてまーす♡
ほあ
ほあ
ほあ
次は
コレ使ってみる？
最近
流行ってる
ヤツ♪
フフフ…
スッ
や…！
何なの
それ…！？
ダメ！
全然やめてくれない！
クイッ
あ〜
それメチャ
いいよね〜
知らないでしょ？
藤浦は
クスクス
いやっ！
ほら
こうやって
クリちゃんに
あてると…
このままじゃ——

はい
クリ吸引
初体験～♪
このままじゃ
全部のオモチャで
ビクビク
カラダを
弄ばれるだけで…！
どう？
このクリ吸引
バイブの感触♪
ポポポ
結構
イイっしょ？

ああ…ッ
何コレは…!!…ッ
びくっ
びくっ
敏感な部分が吸われるみたいになって…!
わぁ!気に入ってくれた?
クスクス
クリクリ
クリクリ
ポポポポ
びくっ
そんなにイイの?
ニャニャ

ブブブブブ
全然ガマンできない!
びくっ
クリトリスの一番気持ちイイのが刺激されて…!
びくっ

ビクッ
そこぉッ
ガマン…!!
あ〜
またイキそ
ウフフフッ♡
ニャニャ
ペロペロ
ペロペロ
できないッ!
ビクッ
イッちゃえ♡
イッちゃえ♡
足ガクガク
してるよ〜?
エロすぎ〜♡
クスクス
ポポポ

強制的に
ちゅっ ちゅっ
快感を引き出される！
ペロペロ
ペロペロ
ちょっとちょっと
藤浦～
いくら気持ちイイからって
声出しすぎだよ～？
そんなにおっきな声
出しちゃったら
先生が来ちゃうよ？
こんな
恥ずかしいトコ
見られちゃっていいの？
ねぇ？
クスクス

ダメ！
ちょっと静かにましょうね～
んむっ！
ダメ！
もうダメ！
ぴくっ
ぴくっ
ちゅくっ♡
ちゅくっ♡
ンンっ
ンンっ
ヌル♡
ヌル♡
ヌル♡
本当にダメ！
ダメだから…！！

クラスメイトにこんなことされるなんて…！
ペロペロ

同級生から
ちょっと
胸を触られたりして
からかわれたり
することは
今までも
たまにあったけど
これはもう
ちょっとした
悪ふざけの
領域じゃなくなって
はい
電マ三点同時
責め～
たまんないっしょ？
コレ
びくっ
びくっ
しくっ
スリ
スリ♥
グッ

1時間以上
しつこく
性感帯を
オモチャや指や
舌で責められ続けて
はい
これでイクの
10回目で～す♥
ンッ…
ンクっ
同級生に
こんなに
イカされまくって
恥ずかしくないの？
クスクス
ブウン
ブウン

いつも教室で会ってる
知り合いの女の子たちから
明確な性欲を
向けてこられて
ちょっとちょっと
おしりも
イケちゃうの？
フフフ…
藤浦もしかして
アンタめちゃくちゃ
淫乱なんじゃないの？
本気の恥ずかしい声を
出しながら
イクところを
何度も見られて
それが
恥ずかしすぎて

どうして
こんなことに
なってしまったの？
私はただ
よくないモノを
修学旅行に持ち込んでいた
同級生を注意した
だけだったのに

どうして
こんなに
イカされまくって…！
ちょっと
藤浦
声エロすぎ～♥
全然
ガマンできて
ないじゃん
なんか
偉そうにしてたの
最初だけじゃん
ウチらより
おもちゃイキ
楽しんじゃって
ますけど～♥

ダメだ…！
さすがにこんだけイッといて偉そうなコト言えないっしょ？
私は注意しなくちゃ！
それともまだ抵抗する？
ニヤニヤ
ブウン
ブウン
こんなこと認めちゃダメ…！
あなたたちもういい加減にしなさい！
ふるふるッ
あとで絶対に…！

ダメ！
認めたらダメ！
あ～
まだそんなこと
言うの～
クスクス♡
これは
イカせ足りてないか？
ウフフフ
もっともっと
苛めて欲しいって
コトかなあ？
ヌル♡
ヌル♡
ぬち♡
ぬち♡
諦めちゃダメ！
ぞわぞわ♡
クリクリ♡
クリクリ♡
同級生相手に
負けちゃダメ！
もしかして
藤浦って
マゾだから
わざとそういうふうに
マジメぶったこと言って
ウチらに苛めてもらおうと
してる？
クスクス♡
強引に苛められて
気持ちよく
なっちゃってるんでしょ？
フフ…

本当にダメ…！
ペロペロ♡
クリクリ♡
チル♡チル♡

なんだ〜
藤浦って
ドMだったのか〜
フフフ…
じゃあ
縛っちゃおうか〜
目隠しも
してあげる♪
ほら
やっ！
いやっ！
ああ…！
いつまで続くの!?
縛ったら
何も触ってないのに
カラダがビクビク
し始めちゃってるよ♪
わ〜
コレはホンモノ
だわ
あなたたち
こんなこと
絶対に
許さないから！
アハハ
はいはい♪
正義の藤浦ヒナタちゃんが
悪いクラスメイトに
弄ばれてま〜す♪

なでなで
拘束されて
目隠しされて…！
どんどん
追い込まれて…！
拘束されて
目隠しされて
気持ちよく
なってるんでしょ？
ホントのこと
いいなよ
生徒会長♪

ちょっと～
藤浦 何でそんなに
潮吹いちゃうの～？
あとでちゃんと
掃除しときなよ？
ヤバ♡
連続イキ♡

本当に
終わらなかった
修学旅行という
特殊な状況で
テンションが昂っていたのか
イヤがりながらも
彼女たちが喜ぶような
反応をしてしまう
自分が悪かったからなのか
びくっ
びくっ
ブウン
ブウン
ブウン
びくっ
びくっ

飽きることなく
責められ続けて
あ～
藤浦さん
あんなに怒ってたのに
イカされちゃいまーす♡
ドM確定イキ
でーす♡

結局
全てのオモチャで
遊ばれて
深夜の2時近くまで
イカされ続けて
ほあ
ほあ
ほあ

え〜
ちょっとアンタ
それ何？
何持って
きてんのよw
いや〜今回
藤浦と同じ部屋で
泊まるって
分かってたからさ〜
チャンスが
あったら
襲っちゃおうかと
はじめから
思ってたのよね〜
うわ〜
アンタ
ガチじゃん♪

ってコトで
ヤっちゃって
いい？
やっ…！

まだ出る
ビクッ
ビクッ
ビュッ
ビュッ

ああ…！
やっぱりダメ！
どうして
私はいつも…！
こんなふうに
いろんな人に
襲われて…！
恥ずかしい目に
あわされて…！
気持ちよくなって…！

どうして…!?

こんなの望んでないのに…!

びくっ

びくっ

びくっ

びくっ

私のカラダは
こんなにいやらしいことに従順なの…!?

ちょっと
ヤバイって
そんな大声
出しちゃ～
絶対
センセーが
見回りに来ちゃうよ～
いいの？
こんな
イカされまくってるところ
見られても
気持ちイイの
認めたら終わりに
してあげるからね？
認めなさい
藤浦チャン？

ちゅくっ
もうダメ…！
気持ちイイです！
あっ♥
ビクッ
ビクッ
これ以上は無理…！
ペロペロ♥
ちゅくっ♥
ちゅくっ♥

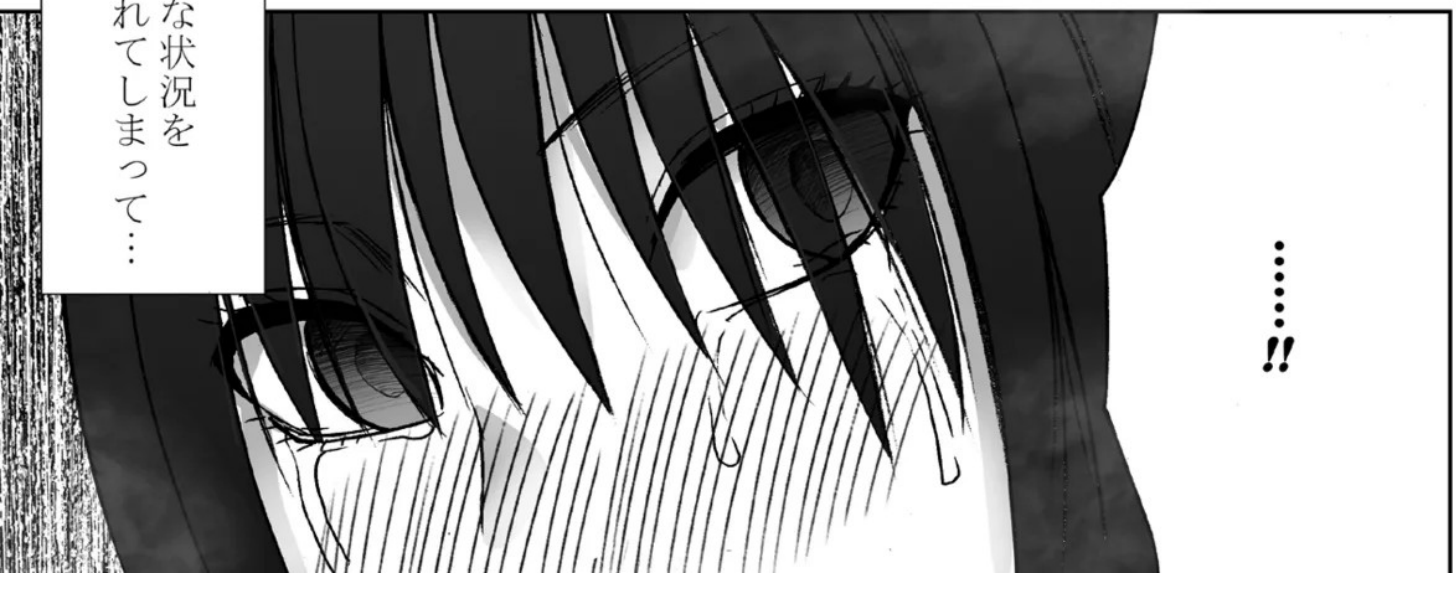
イクッ！
ああ！私また負ける！
また…快感に負ける！
イク！
イクイク！

もう私
負けグセを
つけられすぎてる！

そのとき

見回りに来た教員が
部屋に入ってきて

最悪な状況を
見られてしまって…



あとがき

藤浦ヒナタの新シリーズです。

修学旅行という限定された特殊な空間で
行われる連載モノを描いてみたかったのでやりました。

とりあえず今回は
修学旅行の夜に女性部屋で襲われるという
レズのお話でしたが
このあと男性の教員や　その他の旅行者などに
やられる展開を考えています。